

科目名	オートクチュール実習Ⅱ	整理番号	記入しないで下さい
学科	インターナショナルクリエイティブ学科	期	半期
コース	パリ留学コース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	60	作成者	宮田共子
【科目の到達目標】			
洋服の縫製の原点となるオートクチュール技術の基本テクニックを習得する。			
【科目の概要】			
立体裁断からの表現に特化した制作行う。オートクチュール技法による仕立てる過程で、高度な縫製技術を学ぶ。			
【授業計画】			
90分/コマ		後期	
1・2	ドレス 1 ドレーピング		
3・4	ドレス 2 ドレーピング		
5・6	ドレス 3 立体クリエイション		
7・8	ドレス 4 立体クリエイション		
9・10	ドレス 5 パターン作成		
11・12	ドレス 6 裁断		
13・14	ドレス 7 縫製		
15・16	ドレス 8 縫製		
17・18	ドレス 9 縫製		
19・20	ドレス 10 縫製		
21・22	ドレス 11 縫製		
23・24	ドレス 12 縫製		
25・26	ドレス 13 縫製		
27・28	ドレス 14 縫製		
29・30	ドレス 15 縫製		

科目名	パターンメイキングⅡ	整理番号	記入しないで下さい
学科	インターナショナルクリエイティブ学科	期	通年
コース	パリ留学コース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	240	作成者	加藤弘子 高瀬可南子
【科目の到達目標】 製図の基礎知識を理解する。各アイテムのベーシックなデザインの製図ができる。立体的な形状のデザインを理解し、それをパターンに反映させることが可能となる。			
【科目の概要】 製図の基礎を学び、デザインに応じたパターン展開の技術を習得。基本的な製図のルールや図面の作成・読み取りを理解し、アパレル業界で求められる実践的なスキルを身につける。			
【授業計画】 90分/コマ		【授業計画】 90分/コマ	
前期		後期	
前期A		後期A	
1・2	グレーディングについて	31・32	デザインワンピース 発表
3・4	ジャケット応用	33・34	ラグランスリーブ①
5・6	ジャケット応用	35・36	ラグランスリーブ②
7・8	工業用パターン	37・38	トワール組立て
9・10	工業用パターン	39・40	トワール組立て
11・12	工業用パターン	41・42	キモノスリーブ
13・14	ポケット各種	43・44	キモノスリーブマチ入り
15・16	ワンピース①	45・46	デニムジャケット
17・18	ワンピース②	47・48	組立て
19・20	ワンピース実寸製図	49・50	フード製図
21・22	ワンピース実寸製図	51・52	マウンテンパーカー製図
23・24	ワンピース組み立て	53・54	マウンテンパーカー組立て
25・26	デザインワンピース	55・56	工業用パターン
27・28	デザインワンピース	57・58	工業用パターン 縫製仕様書
29・30	デザインワンピース 縫製仕様書	59・60	まとめ
前期B		後期B	
1・2	デザインジャケット	31・32	高級素材について
3・4	デザインジャケット	33・34	ビスチェ 実寸作図
5・6	デザインジャケット トワール組立て	35・36	ビスチェ 裁断・縫製
7・8	袖バリエーション 1/2作図	37・38	ビスチェ 縫製
9・10	袖バリエーション 1/2作図	39・40	ビスチェ 縫製
11・12	パンツバリエーション デニム	41・42	ビスチェ まとめ
13・14	工業用パターン 仕様書	43・44	ビスチェ 発表
15・16	工業用パターン 仕様書	45・46	ブラウス研究
17・18	衿バリエーション 1/2作図	47・48	ブラウス研究
19・20	衿バリエーション 1/2作図	49・50	ブラウス研究
21・22	シャツ	51・52	ブランド再現
23・24	シャツ組立て	53・54	ブランド再現
25・26	工業用パターン 縫製仕様書	55・56	ブランド再現
27・28	工業用パターン 仕様書	57・58	ブランド再現 トワール発表
29・30	工業用パターン 仕様書	59・60	まとめ
【成績評価方法】 提出物評価60% テスト30% 授業態度10%			
【教科書・参考書】 プリントを配布			
【教材・教具】 筆記用具、製図用具、模造紙、製図用シャープペンシル カッター、メンディングテープ、ドラフトテープ トワール、シルクピン、ミシン用具、鋏			

科目名	CAD演習 I	整理番号	記入しないで下さい
学科	インターナショナルクリエイティブ学科	期	半期
コース	パリ留学コース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	30	作成者	加藤弘子
【科目の到達目標】 国内外の生産現場で通用するデジタルパターン技術を身につける。			
【科目の概要】 アパレル産業のデジタル化や海外生産の拡大により、モデリストにはCADによる正確かつ効率的なパターン技術が求められている。アパレルCADの基礎操作からパターン作成、マーキング、仕様書作成までを実践的に学び、現場で即戦力となる技術を修得する。			
【授業計画】 90分/コマ		後期	
1	CAD基本操作		
2	CAD画面構成・基本ツール説明・データ保存方法説明		
3	セミタイトスカート作図		
4			
5	フレアスカート作図		
6			
7	ヨーク切替スカート作図		
8			
9		工業用パターン	
10	↓	縫製仕様書	
11	シャツカラーブラウス作図		
12			
13		工業用パターン	
14	↓		
15	Aラインブラウス作図		
16			
17		工業用パターン	
18	↓	縫製仕様書	
19	ピンタックブラウス作図		
20			
21			
22			
23		工業用パターン	
24		縫製仕様書	
25		マーキング	
26	↓		
27	デザインスカート		
28			
29	テスト		
30	まとめ		
【成績評価方法】 提出物評価50% テスト40% 授業態度10%			
【教科書・参考書】 プリント又はPDF配布			
【教材・教具】 筆記用具・パターンテキスト			

科目名	CAD演習 I	整理番号	記入しないで下さい
学科	インターナショナルクリエイティブ学科	期	半期
コース	パリ留学コース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	30	作成者	加藤弘子
【科目の到達目標】 基本的なスカート・ブラウスをデザインに応じて立体から展開できる。			
【科目の概要】 衣服のシルエットやフォルムの理解を深め、デザインから立体化、パターントレースへと至る基礎的なプロセスを学ぶ。あわせて、布地の性質を理解し、素材を活かした立体的フォルムの作成方法とバランス感覚を身につける。			
【授業計画】			
90分/コマ		後期	
1	基礎理論		
2	身頃原型(前)		
3	身頃原型(後)		
4	パターントレース		
5	タイトスカート(前)		
6	タイトスカート(後) パターントレース		
7	フレアスカート(前)		
8	フレアスカート(後)		
9	ヨーク切替スカート(前後ヨーク)		
10	↓ (前)		
11	↓ (後)		
12	↓ パターントレース		
13	胸ぐせダーツのバリエーション① ショルダータック	シャツカラー/台襟付きシャツカラー	
14	↓		
15			
16	↓		
17	胸ぐせダーツのバリエーション① ショルダータック	フラットカラー	
18			
19	胸ぐせダーツのバリエーション② 衿ぐりギャザー		
20			
21	オーバーブラウス		
22	↓		
23			
24			
25			
26	↓		
27	オリジナルスカート		
28			
29	オリジナルスカート 発表		
30			
【成績評価方法】 提出物評価60% テスト30% 授業態度10%			
【教科書・参考書】 プリント又はPDF配布			
【教材・教具】 トワール、シルクピン、アイシーテープ、ハサミ、メンディングテープ、カッター、製図道具、模造紙			

科目名	プレタポルテ実習Ⅱ	整理番号	記入しないで下さい
学科	インターナショナルクリエイティブ学科	期	半期
コース	パリ留学コース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	120	作成者	安田圭織
【科目の到達目標】 既製服のデザイン・パターン・カッティング・縫製の一貫した知識と技術を修得する。			
【科目の概要】 ファッション業界において商品企画するために洋服の構造を理解することは不可欠である。企画を立てるにあたっての必要な縫製技術と知識への理解を深める。			
【授業計画】 90分/コマ		【授業計画】 90分/コマ	
前期		後期	
1	「襟2種類」	1	チェック柄テーラードジャケット
2	台襟付きシャツカラー・オープンシャツカラー	2	パターントレース
3	「袖口あき」	3	パターントレース
4	剣ボロ2種類・Gジャンスリットあき・パイピングあき	4	裁断（柄合わせ）
5	〃（剣ボロ2種パターン）	5	裁断（表地・裏地・芯地）
6	〃	6	〃
7	「ポケット」3種類	7	芯貼り、テープ貼り
8	パッチ・箱・両玉縁フラップ・シーム	8	〃
9	〃	9	縫製
10	〃	10	〃
11	スカラップ・ピンタック・角づくり	11	〃
12	〃	12	〃
13	フライフロント・ループあき	13	〃
14	〃	14	〃
15	デニムファスナー	15	〃
16	〃	16	〃
17	センターベントパイピング始末	17	〃
18	〃	18	〃
19	カットソートップス（オリジナル）	19	〃
20	パターン作成（工業用）	20	〃
21	〃	21	〃
22	〃	22	〃
23	〃	23	〃
24	〃	24	〃
25	〃 縫製	25	〃
26	〃	26	〃
27	〃	27	〃
28	〃	28	〃
29	〃 まとめ	29	〃 まとめ
30	〃	30	〃
【成績評価方法】 提出物評価70% テスト20% 授業態度10%			
【教科書・参考書】 プリントを配布 『テーラリングテクニック』『ブラウス』『パンツ』			
【教材・教具】 洋裁道具、ミシン用具、筆記用具			

科目名	コンピューター演習Ⅱ	整理番号	記入しないで下さい
学科	インターナショナルクリエイティブ学科	期	半期
コース	パリ留学コース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	30	作成者	於保可那子

【科目の到達目標】

パソコンやネットワークを安全に、効果的に活用できる基礎的知識を身につける。Illustrator&Photoshopのデザインソフトを活用技術を修得し、イメージマップやハンガーイラストなどを作成できる。Office Word/Excelの基礎知識を身に付ける。

【科目の概要】

情報化社会において情報をいかに円滑に利用するかがビジネス成功の大きな要因の一つとなっている。このコンピュータ演習授業では様々な情報から役立つものを見つけ、価値を明確にし、使いやすく加工して活用する一連の知識や技術を修得する。

【授業計画】

90分/コマ

前期

- 1 illustrator/Photoshop復習①
- 2 illustrator/Photoshop復習②
- 3 テキスタイルデザイン
- 4 リサーチ・アイデアワーク
- 5 デザインワーク
- 6 完成
- 7 Office Word/Excel
- 8 基礎
- 9 応用
- 10 まとめ
- 11 ポートフォリオ
- 12 レイアウトワーク
- 13 デザインワーク
- 14 完成
- 15 まとめ

【成績評価方法】

提出物評価60% 授業態度30% 出席率10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

プリントやPDF等で配布 メモリフラッシュ 筆記用具

科目名	クリエイティブワーク	整理番号	記入しないで下さい
学科	インターナショナルクリエイティブ学科	期	半期
コース	パリ留学コース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 20 % 実習 80 %
時間数	30	作成者	小川雄士
【科目の到達目標】			
ファッション業界の第一線で活躍する為の、専門的で特化した知識・技術・感性の習得。オートクチュール全般(オーダー衣装)、ウエディングドレス、舞台・ミュージカル衣装、TV・PV・LIVE・メディア向け衣装、バレエ・社交ダンス・フィギュアスケート・新体操・その他 ダンスやスポーツウェア制作に必要な知識、縫製、装飾技術の習得。			
【科目の概要】			
特殊素材、装飾品等の教養を深め、業界で即戦力となる人材を育成する。社会人になってから教わる事を先に学生時代から習得しておく。就職及び独立の際に必要な専門的な技術、知識、感性を向上させる為の講義と実習を展開。自ら経験し財産を蓄え学生生活にも活かす。就職面接の際の実技試験を教授。また各企業で実際に使われている高等テクニック、各技法を「企業実習形式」で体感する			
【授業計画】			
90分/コマ		前期	
1	オリエンテーション 道具・授業の内容説明等		
2	装飾①説明・実技 ラインストーン装飾		
3	装飾②実技 ラインストーン装飾		
4	ミシン実習①専門的な縫製技術		
5	ミシン実習②専門的な縫製技術		
6	ミシン実習③専門的な縫製技術		
7	就職・独立する為の技術や知識習得		
8	ウエディングドレス等 衣装見学・試着・撮影・説明		
9	ドレス・衣装関係の専門的な説明、教養		
10	衣装制作①デザイン、縫製、装飾、説明		
11	衣装制作②デザイン、縫製		
12	衣装制作③デザイン、縫製、装飾		
13	衣装制作④縫製、装飾		
14	テスト前準備・課題確認・相談		
15	テスト 製作・撮影		
※学期末テストでは衣装を製作して頂きます			
【成績評価方法】			
課題作品の評価 75%、期末試験 20%、授業態度 5%			
(＋@ 先生やクラスメイトとのコミュニケーション力・プレゼンテーション力など)			
※グループワークでの製作もございますので、個人の構想力やチームワーク等も含まれます			
【教科書・参考書】			
各企業、工場、アトリエ、衣装制作現場による専門知識を実技によって習得			
小川雄士著 オリジナルテキスト その他			
【教材・教具】			
デザイン & パターン作成道具、手縫い & ミシン縫製道具、装飾品取付道具一式、筆記用具、メモ帳、各種生地など			
*ミシンと装飾品関係は学校側で準備致します			

科目名	フランス語Ⅱ（ライティング）	整理番号	記入しないで下さい
学科	インターナショナルクリエイティブ学科	期	半期
コース	パリ留学コース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 100 % 実習 %
時間数	60	作成者	渋谷直樹
【科目の到達目標】			
生活する上で必要となる中級のフランス語会話を身につけます。話すだけでなく、読んだり書いたりするために不可欠な中級文法を習得します。フランス語検定2級を目指します。			
【科目の概要】			
この授業は初年度に使用した教科書の続きから始まり、ジュンとアンヌの会話を通して中級フランス語表現を学びます。自分の意思や状況を伝える力を養うとともに、フランス語の読解力・作文力を高めます。また、文化や歴史に関する映像を通してフランス社会への理解を深めます。			
【授業計画】			
90分/コマ		前期	
1・2	① 初年度のおさらい ② フランス語会話		
3・4	① 過去のこと（1）簡単な挨拶（2）② フランス語会話		
5・6	① 過去のこと（2）② フランス語会話		
7・8	① 過去のこと（3）② 否定 ③ フランス語会話		
9・10	① 人・ものについての説明（1）② フランス語会話		
11・12	① 人・ものについての説明（2）② フランス語会話		
13・14	① 人・ものについての説明（3）② フランス語会話		
15・16	① 非現実なことをいう表現（1）② フランス語会話		
17・18	① 非現実なことをいう表現（2）② フランス語会話		
19・20	① 簡潔な表現 ② フランス語会話		
21・22	① 受動態「～される」② フランス語会話		
23・24	① 自分の考え・感情を述べる表現（1）② フランス語会話		
25・26	① 自分の考え・感情を述べる表現（2）② フランス語会話		
27・28	① 話法 ② 数詞 ③ フランス語会話		
29・30	① まとめ ② 試験		
【成績評価方法】			
発音 10% 練習問題 50% 試験 40%			
【教科書・参考書】			
田辺保子・西部由里子 共著『ヴァズィ！－初級フランス語 会話・文法そして文化－』駿河台出版社 2014年			
【教材・教具】			
筆記用具			
*ミシンと装飾品関係は学校側で準備致します			

科目名	フランス語Ⅱ（スピーキング）	整理番号	記入しないで下さい
学科	インターナショナルクリエイティブ学科	期	通年
コース	パリ留学コース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	90	作成者	Vidal Marie-Claire
【科目の到達目標】 既製服のデザイン・パターン・カッティング・縫製の一貫した知識と技術を修得する。			
【科目の概要】 ファッション業界において商品企画するために洋服の構造を理解することは不可欠である。企画を立てるにあたっての必要な縫製技術と知識への理解を深める。			
【授業計画】 90分/コマ		【授業計画】 90分/コマ	
前期		後期	
1	オリエンテーション	1	過去について話す②過去の状況を説明する
	教室内でのフランス語によるやり取りの語彙	2	過去について話す②過去の状況を説明する
2	衣服を識別し名称を言う①衣服の名称と色を理解する	3	自分の作業について話す①
3	衣服を識別し名称を言う②コーディネートを説明する		ファッション分野の専門語彙を用いる
4	衣服を識別し名称を言う③衣服の形を説明する	4	自分の作業について話す②作業内容を説明する
5	人物を説明する①外見を説明し、比較する	5	自分の作業について話す③グループで作業を行う
6	人物を説明する②性格を説明し、比較する	6	自分の作業について話す④共同制作を発表する
7	空間における位置関係を表現する	7	復習
8	形を説明する	8	ファッションについて話す①ファッションに関わる職業
9	復習	9	ファッションについて話す②
10	好みとその理由を表現する	10	スタイル・季節・ファッションイベント
11	できることを表現する	10	時間の経過について表現する
12	可能なこととその理由を表現する	11	将来の計画について話す
13	夏にする予定を表現する	12	希望を表現する
14	復習	13	依頼を表現する
15	過去について話す①自分が行ったことを説明する	14	復習
		15	フランスでの生活①カフェやレストランで注文する
		16	フランスでの生活②買い物をする
		17	フランスでの生活③友人と会話する
		18	意見を述べる①原因を説明する
		19	意見を述べる②結果を説明する
		20	詳細を説明する①関係代名詞を用いる(1)
		21	詳細を説明する②関係代名詞を用いる(2)
		22	復習
		23	問題を解決する①問題を説明する
		24	問題を解決する②仮説を立てて検証する
		25	問題を解決する③解決策を交渉する
		26	復習グループ課題の準備
		27	グループ課題の実施(1)
		28	グループ課題の実施(2)
		29	グループ課題の発表(1)
		30	グループ課題の発表(2)
【成績評価方法】 提出物評価50% 授業参加度50%			
【教科書・参考書】 映像、写真、被服製作に関する資料などを使用し、プリントを配布する。			
【教材・教具】 筆記用具、スマートフォン、色鉛筆等			

科目名	ファッションデザイン論Ⅱ	整理番号	記入しないで下さい
学科	インターナショナルクリエイティブ学科	期	通年
コース	パリ留学コース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 60 % 実習 49 %
時間数	60	作成者	大槻剛 於保可那子
【科目の到達目標】 ファッションデザインを考えるときに、過去の衣服の変遷や民族による衣服の違いを知ることは必須である。本科目ではこれらについての知識を修得し、「自分で調べ、考え、まとめる」ことをとおしてオリジナルデザイン・ファッションブランドを制作するための基礎を養成することを目標とする。			
【科目の概要】 ファッションデザインの変遷と、民族・習慣等による衣服のデザインについて理解を深めるための講義と演習。現在、流通している衣服や歴史上の衣服のファッションデザインを整理・理解し、オリジナルのデザイン画やファッションブランドを企画提案する。			
【授業計画】 90分/コマ		【授業計画】 90分/コマ	
前期		後期	
1	ファッションデザインの概要	1	ブランディングワーク①
2	ブランド研究	2	ブランディングワーク②
3	デザインファイル制作①	3	ブランディングワーク③
4	デザインファイル制作②	4	ブランディングワーク④
5	デザインファイル制作③	5	プレタ展企画①
6	デザインファイル制作④	6	プレタ展企画②
7	デザインファイル制作⑤	7	プレタ展企画③
8	アイテムのデザイン:ジャケット	8	プレタ展企画④
9	アイテムのデザイン:ドレス	9	プレタ展企画⑤
10	ディテールの研究	10	デザイン企画①
11	上田学園コレクション①	11	デザイン企画②
12	デザイン画選手権①	12	デザイン企画③
13	デザイン画選手権②	13	デザイン企画④
14	上田学園コレクション②	14	デザイン企画⑤
15	前期テスト	15	後期テスト
【成績評価方法】 課題評価点60%、期末試験30%、平常点10%を100点満点で評価する。			
【教科書・参考書】 高村是州『スタイリング・ブック』グラフィック社、WWDジャパン『WWD』			
【教材・教具】 筆記用具、のり、はさみ、A4判ノート、コピックスマルチライナー、コピックスケッチ			

科目名	ファッションビジネス論	整理番号	記入しないで下さい
学科	インターナショナルクリエイティブ学科	期	半期
コース	パリ留学コース		昼間
学年	2年	授業形態	講義 60 % 実習 40 %
時間数	30	作成者	松下絢子

【科目の到達目標】

ファッションビジネスの基礎構造を踏まえたうえで、グローバル視点からファッションマーケットの動向を多角的に分析し、変化の背景や要因を論理的に説明できる力を修得する。講義および演習(グループディスカッション・リサーチ)を通じて、情報を比較・整理し、自ら仮説を立てて意見として発信する力を高め、将来のクリエイションやビジネスに結びつけて考察できるようになる。

【科目の概要】

本授業では、ファッションビジネスの基本的な仕組みを再確認しつつ、グローバル市場やデジタル化の進展など、より複雑化するファッションビジネスの動向を扱う。業界誌・業界新聞・海外情報などを活用したリサーチをもとに、市場変化の背景や課題について考察し、講義およびグループディスカッションを通じて、自身の視点からファッションビジネスを捉える力を養う。パリ留学を見据え、国際的な視点でファッションビジネスを理解し、将来のクリエイションやキャリアに活かすための思考力を高めることを目的とする。

【授業計画】

90分/コマ

後期

- 1 ファッションビジネス概論 ― 産業構造と最新動向
- 2 ファッション商品の流通とビジネスモデル
- 3 ファッションビジネスのサイクルとキャリア形成
- 4 ファッションビジネス市場Ⅰ ― 市場分析・リサーチ
- 5 ファッションビジネス市場Ⅰ ― 分析発表・考察
- 6 ファッション消費者行動とライフスタイル分析
- 7 ファッション小売業Ⅰ ― 業態分析と戦略
- 8 ファッション小売業Ⅱ ― 国内外事例研究
- 9 ファッションビジネス市場Ⅱ ― トренд・市場予測研究
- 10 ファッションビジネス市場Ⅱ ― 提案型プレゼンテーション
- 11 アパレル産業構造Ⅰ ― 生産背景とグローバル化
- 12 アパレル産業構造Ⅱ ― トレーサビリティと業界課題
- 13 ファッションマーケティング ― 実践・ケース分析
- 14 ファッションマーチャンダイジング ― 戦略立案
- 15 期末試験

【成績評価方法】

提出物評価60% 授業態度30% 出席率10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

プリントやPDF等で配布 メモリフラッシュ 筆記用具